

国立歴史民俗博物館 研究報告 第6集

- 縄文時代の漆工技術
——東北地方出土籃胎漆器を中心にして—— 永嶋正春
- 北海道の狩猟・漁撈活動の変遷 西本豊弘
- 漆紙文書に関する基礎的研究 平川 南
- 徳丹城とその施釉瓦について 阿部義平・永嶋正春
- 『延喜式覆奏短尺草』について 虎尾俊哉
- 近世前期南関東における分割相続と家
——武蔵国久良岐郡永田村—— 福田アジオ
- 日本の位牌祭祀と家族
——祖先祭祀と家族類型についての考察—— 上野和男
- 歴史的建造物に関する工匠名データ構造の
論理的な分析といくつかの課題
——データベース構築に向けて——
八重樫純樹・濱島正士

昭和60年3月

国立歴史民俗博物館
研究報告
第6集

*目次

■縄文時代の漆工技術……………永嶋 正春	1
——東北地方出土藍胎漆器を中心にして——	
■北海道の狩猟・漁撈活動の変遷……………西本 豊弘	53
■徳丹城とその施釉瓦について……………阿部 義平 永嶋 正春	75
■近世前期南関東における分割相続と家……………福田アジオ	113
——武蔵国久良岐郡永田村——	
■日本の位牌祭祀と家族……………上野 和男	173
——祖先祭祀と家族類型についての—考察——	
■歴史的建造物に関する工匠名データ構造の論理的 分析といくつかの課題……………八重樫純樹 濱島 正士	251
——データベース構築に向けて——	

■漆紙文書に関する基礎的研究……………平川 南	1
■『延喜式覆奏短尺草』について……………虎尾 俊哉	71

昭和60年3月

**Bulletin of
the National Museum of
Japanese History
vol. 6**

Contents :

- NAGASHIMA, M. Lacquer Ware Techniques of the Jōmon Period..... 1
—A Study of the *Rantai* Lacquer Ware of
Tōhoku Prefecture—
- NISHIMOTO, T. The Transition of Hunting and Fishing
Activities in Hokkaidō53
- ABE, G. and NAGASHIMA, M. A Study of *Tokutan* Castle and
Remains of Glazed Tiles75
- FUKUTA, A. The Inheritance of Land and Social Organization in a
Southern Kantō Village during the Seventeenth
Century 113
- UENO, K. Ancestor Worship and Family Structure in Japan 173
- YAEGASHI, J. and HAMASHIMA, M. A Logical Analysis of the Data Structure
on the Names of Craftsmen Signed
in Historical Buildings..... 251
-
- HIRAKAWA, M. A Fundamental Study on *Urushigamimonjo* 1
- TORAO, T. A Study on the *Engishiki Fukusō no Tanzaku Sō*71

Mar. 1985

国立歴史民俗博物館研究報告寄稿要項

1. 国立歴史民俗博物館研究報告は、歴史学、考古学、民俗学およびそれらの協業による広義の歴史学ならびにそれらと関連する諸科学に関する論文、資料・研究ノート、調査研究活動報告等を掲載・発表することにより、それらの学問の発展に寄与するものである。
2. 国立歴史民俗博物館研究報告に寄稿することができる者は、次のとおりとする。
 - (1) 国立歴史民俗博物館（以下「本館」という。）の教官（客員教授等を含む。）および本館の組織、運営に関与する者
 - (2) 本館が受け入れた各種研究員および研究協力者等
 - (3) その他本館において適当と認められた者
3. 原稿を寄稿する場合は、論文、資料・研究ノート、調査研究活動報告等のうち、いずれであるかをその表紙に明記するものとする。なお、この区分についての最終的な調整は、国立歴史民俗博物館研究委員会（以下「研究委員会」という。）において行う。
4. 原稿執筆における使用言語は、日本語を原則とする。ただし、他の言語を用いる場合は、研究委員会に相談するものとする。
5. 特殊な文字、記号、印刷方法等が必要な場合は、研究委員会に相談するものとする。
6. 寄稿する原稿には、原則として英文により400語程度の要旨を付けるか、あるいは英訳用の和文800字以内の要旨を付けるものとする。
7. 寄稿する原稿の枚数は、原則として制限しない。ただし、研究委員会の判断により、紙数等の関係から分割して掲載することがある。
8. 寄稿する原稿は、必ず清書し、原稿の写し1部を添付するものとする。
9. 寄稿された原稿は、研究委員会において検討のうえ、採否を決定する。
10. 稿料の支払い、掲載料の徴収は行わない。
11. 原稿の寄稿先および連絡先は、次のとおりとする。

〒285 佐倉市城内町117番地 国立歴史民俗博物館内
国立歴史民俗博物館研究委員会（電話 代表 0434—86—0123）

国立歴史民俗博物館研究報告 第6集

昭和60年3月20日 印刷
昭和60年3月25日 発行（非売品）

編集・発行 国立歴史民俗博物館
〒285 千葉県佐倉市城内町117
電話 0434—86—0123（代表）

印刷 第一法規出版株式会社
〒107 東京都港区南青山2—11—17
電話 03—404—2251（代表）

Bulletin of the National Museum of Japanese History vol.6

NAGASHIMA, M. Lacquer Ware Techniques of the Jōmon Period
—A Study of the *Rantai* Lacquer Ware of
Tōhoku Prefecture—

NISHIMOTO, T. The Transition of Hunting and Fishing Activities
in Hokkaidō

HIRAKAWA, M. A Fundamental Study on *Urushigamimonjo*

ABE, G. and NAGASHIMA, M.
A Study of *Tokutan* Castle and Remains of
Glazed Tiles

TORAO, T. A Study on the *Engishiki Fukusō no Tanzaku Sō*

FUKUTA, A. The Inheritance of Land and Social Organization
in a Southern Kantō Village
during the Seventeenth Century

UENO, K. Ancestor Worship and Family Structure
in Japan

YAEGASHI, J. and HAMASHIMA, M.
A Logical Analysis of the Data Structure
on the Names of Craftsmen Signed
in Historical Buildings

Mar. 1985